区分	臨床・専門基礎分野	授業科目名	生理学	単位数	1単位
対象学年	1年生	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	(講義)・ 実習
担当教員名	井上　靖久	実務経験	有・(無)	実務経験内容	

授業の目的・目標

身体を全体として把握し、機能を理解することが生理学である。特に1年生では、生理学の基礎となる体液、循環および呼吸について学ぶ。後期は消化・吸収・代謝、排泄、内分泌、および生殖と発生の学びを通して各系統が調和・連動して健康が維持されていることを理解することが目的である。

成績評価の方法

筆頭試験

授業の概要・授業方針

この講義は単に生理学の知識を得ることは重要ではなく、人体におこる生命現象を真に論理的に理解しようとする姿勢を身に着けることである。正常な生命活動は細胞個々にも全体としても、正常に機能して初めて維持できることを重要視する。

テキスト・参考資料等

最新　臨床検査学講座　生理学（医歯薬出版）

授業計画	講師
16 消化管と消化器総論	井上靖久
17　咀嚼と嚥下	井上靖久
18　食道・胃の働き	井上靖久
19　腸での消化と吸収	井上靖久
20　ネフロン	井上靖久
21　子宮体濾過	井上靖久
22　尿細管での再吸収	井上靖久
23　酸塩基平衡	井上靖久
24　外分泌と内分泌及び神経調節	井上靖久
25　ホルモンの産生と機能	井上靖久
26　視床下部・下垂体ホルモン	井上靖久
27　甲状腺、副腎皮質・髄質	井上靖久
28　その他の内分泌臓器・細胞	井上靖久
29　生殖と性周期	井上靖久
30　発生生理学	井上靖久